広報えりも

Public Relations Erimo

9月号 2026 No.1054

第51回えりもの灯台まつり

第51回えりもの灯台まつり

8月14日から16日の3日間、第51回えりもの灯台まつりが開催され、町内外から訪れた1万7000人が真夏のひとときを楽しみました。

14日は、えりも小学校鼓笛隊パレードでスタート。ストリートダンスやえりも高校軽音楽部のバンドライブが会場を盛り上げました。夜の歌謡ショーでは、KINZ&K-ingがCHAGE&ASKAの楽曲やステージを忠実に再現し、会場を沸かせました。香西かおりさんは、初めて訪れた襟裳岬の勇壮な景観などを交えたトークで会場を和ませ、デビュー曲「雨酒場」やレコード大賞受賞曲「無言坂」などを熱唱し、聴衆を魅了しました。

15日は、えりも中学校吹奏楽部と町民吹奏楽団の合同演奏で開演。ビンゴゲーム大会では豪華景品をかけて多くの来場者が盛り上がりました。また、えりも岬小学校による襟裳岬少年神楽や、小町会による創作舞踊、郷土芸能のえりも駒踊り・襟裳神楽がステージ上で披露されました。まつりメインの花火大会は、多くの方々の協賛・寄附により行われ、約1500発の花火が夏の夜空を彩りました。

ぱたぱたゴメを作ろう

7月25日から8月31日まで、郷土資料館で夏休み特別企画「ぱたぱたゴメを作ろう」が開かれました。翼がぱたぱた動くペーパークラフトの「ゴメ」を作りながら、身近なカモメの仲間について学ぶ企画です。初日の7月25日には、作り方やカモメの生態などを聞く特別会が開催され、小学生ら9人が参加しました。ゴメの名で親しまれているオオセグロカモメやウミネコを題材に、野生生物と人間との共存・共栄について考える機会となりました。

わからないをやっつけよう！スキルアップスクール

7月30日、31日の2日間、福祉センターでスキルアップスクールが開かれ、夏休み中の小学生36人が熱心に勉強に取り組みました。えりも高校生12人がボランティアとして学習サポートや進行を担当。ホットドックとバター作り体験のほか、1日目の午後には、子どもボッチャ教室も行われ、年齢や体力に関係なく楽しめるニュースポーツに、子どもたちは楽しみながら挑戦しました。

夏休みラジオ体操

7月23日から31日まで、市街地青少年育成協会主催の夏休みラジオ体操が福祉センター駐車場で行われました。夏休み中の規則正しい生活習慣の維持などを目的に、毎朝7時15分からスタート。音楽に合わせ、大人から子どもまで元気よく体を動かしました。最終日は小雨のため福祉センター内で行われ、終了後、皆勤賞の8人の子どもたちへ賞状と記念品が贈られました。

体験の風をおこそう 子ども科学工作教室

8月8日、札幌市のゆめ科学ネット主催の子ども科学工作教室が福祉センターで開催され、町内外から親子連れなど70人が参加しました。工作・観察・流体など、テーマごとに17のブースが設けられ、ペットボトルを使った地震による液状化現象の実験や、太陽系の重力場・ブラックホールをイメージしたモデルでビー玉を転がす体験など、子どもたちはさまざまな科学に触れ、楽しみながら理解を深めました。

植物染めをやってみよう

8月8日、郷土資料館で植物染め体験が行われ、小学生と中学生の2人が参加しました。郷土資料館周辺の植物を観察・採集し、綿のサコッシュを染色。侵略的外来種であるセイタカアワダチソウの花を丁寧に摘み取り、鍋で煮出して染色液を作りました。植物染めを楽しみながら、身近な外来種についても学び、鮮やかな黄色に染まったサコッシュには、青色のツユクサの花でたたき染めにも挑戦しました。

やぐらを囲み盆踊り

8月12、13日の両日、夏休み親子盆踊り会が福祉センター駐車場で開かれ、延べ３４０人が参加しました。浴衣や甚兵衛姿の子どもたちや親子連れが、提灯で飾り付けられたやぐらを囲み「北海盆踊り」と「子ども盆踊り」の音頭に合わせた和太鼓が響く中、盆踊りを楽しみました。踊り終えた子どもたちにはお菓子がプレゼントされ、笑顔が広がりました。

大人が楽しめるイベントも

夏だよ！キャンプ場で楽しもう

7月18日、19日の2日間、百人浜オートキャンプ場で夏イベントが開催されました。キャンプ場利用者や町民が訪れ、えりも・日高地域の食材を使ったグルメを楽しみました。短角牛串やエゾシカジンギスカン、生ビールなどが販売され、訪れた人たちは出来たてのグルメを堪能しました。百人浜オートキャンプ場では、町民の皆さんも楽しめるイベントを定期的に開催しています。今後のイベント情報は公式インスタグラムでご確認ください！

いろりで七夕・焼き肉会 スイカ割りに挑戦！

8月7日、新浜の小規模多機能型居宅介護事業所いろりで、七夕・焼き肉会が行われました。炭火で焼いた焼き鳥やつくねを味わったほか、スイカ割りを楽しみました。利用者の北村武光さんは「最高に楽しかった」と話し、スイカ割りに挑戦した能登貞子さんは「2年続けて挑戦したけど、なかなか割れない」と笑顔を見せました。

20年ぶりの出場！
北海道消防操法訓練大会

7月17日、江別市で北海道消防操法訓練大会（小型ポンプ操法の部）が開催され、全道各地から14チームが参加しました。日高地区代表として、えりも町消防団が20年ぶりに出場。1月から訓練を開始し、隊員はそれぞれ仕事を終えた後の時間を利用して訓練に励んできました。惜しくも上位入賞には届きませんでしたが、出場隊員をはじめ団員全員が一致団結し、日頃の訓練の成果を発揮して、素晴らしい操法を披露しました。

百点満点
みんなで盛り上げたえり高祭

7月17日、18日の2日間、えりも高校で「えり高祭」が開催されました。

1日目には恒例の行灯行列が行われ、各学年が工夫を凝らして作った行灯を押しながら、灯台公園まで練り歩きました。

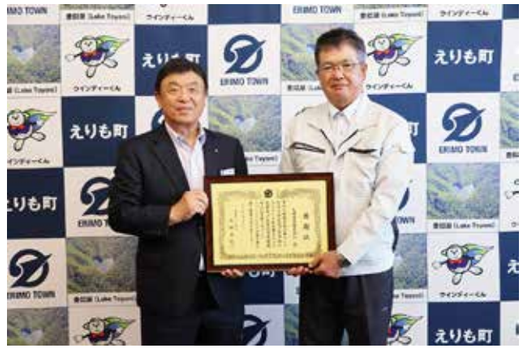
2日目は体験型催事や模擬店をはじめ、趣向を凝らした教室の装飾や催しで、多くの来場者を楽しませました。体育館では軽音楽部の発表やクラスパフォーマンスが行われ、生徒や教員による演奏やダンスで大いに盛り上がりました。

テーマ「百点満点」のとおり、えり高生の活気あふれる2日間となりました。

夏の交通安全運動
テント検問

「夏の交通安全運動」初日の7月13日、新浜国道沿いでテント検問が行われました。建設協会や商工会などから56人が参加し「シートベルト着用」や「歩行者に注意」と書かれた旗を掲げ、行き交うドライバーに交通安全を呼びかけました。また、町内3保育所の園児24人も参加し、広場に誘導された車両のドライバーへ「安全運転お願いします」と元気いっぱいに呼びかけました。

丸建道路に感謝状



町内小中学校のグラウンド転圧整備により、児童生徒の教育環境向上に貢献いただいた丸建道路株式会社日高営業所（浦河町・尾崎正所長）へ、7月22日、町が感謝状を贈呈しました。同社は平成24年から継続して整備活動を行っており、大西町長は「グラウンドは学校にとって重要な施設。春先から早々に整備いただきありがたい。子どもたちがのびのびと遊んでいます」と感謝を述べました。

えりも建設協会　花いっぱい整備事業

▲ 8/1 えりも建設協会

▲ 7/24 近笛ふれあいクラブ

8月1日、えりも建設協会（坂田成哉会長・15企業）が灯台公園沿いの国道花壇で「花いっぱい整備事業」を行いました。町の玄関口であり、灯台まつり会場である灯台公園付近を花で彩ろうと始めた新たな地域貢献活動で、会員と家族ら21人が参加しました。国道沿いには8基の花壇があり、5月には笛舞小児童・光の園幼稚園児・近笛ふれあいクラブ会員らが、6月には青年団体連盟が計4基にベゴニアを植栽。今回、残る大和側の4基に2色のキバナコスモスが丁寧に植え付けられました。

各団体が除草などの維持管理にも取り組んでおり、7月24日には近笛ふれあいクラブの皆さんが作業を行いました。8月号で紹介した町道裏通り線や福祉センター前花壇も、あけぼの自治会や本町老人クラブ親友会の皆さんに支えられています。地域の皆さんのご協力に感謝します。

えりも町物価高騰対策支援事業

水道料金を減免しています！

えりも町では、物価高騰の影響を受けている給水契約者の負担軽減を図り、経済活動を支援するため、水道料金の減免を実施しています。

問建設水道課水道係
☎ 01466-2-2115

❶ 減免内容

水道料金のうち、基本料金を
８月から10月分までの３か月間、減免します。
※超過水道使用料および下水道使用料については減免の対象外です。

❷ 対象者

すべての給水契約者（官公庁は除きます）

❸ 申込手続

今回の減免措置に関しては、申し込み手続きは不要です。

減免の例（料金は税込）

例１）家庭用の場合

・基本料金（10㎥まで）　2,200円
減免前 2,200円→減免後　**0円**

・20㎥使用した場合
減免前 4,950円→減免後 **2,750円**

例２）営業用の場合

・基本料金（15㎥まで）　4,950円
減免前 4,950円→減免後　**0円**

・25㎥使用した場合
減免前 8,250円→減免後 **3,300円**

例３）団体用の場合

・基本料金（15㎥まで）　4,180円
減免前 4,180円→減免後　**0円**

・25㎥使用した場合
減免前 6,930円→減免後 **2,750円**

本事業は、国の物価高騰対策重点支援地方創生臨時交付金を活用しています。

乳幼児のおむつ購入費を支給します！

10月１日 から、おむつ購入費の一部を支給します

えりも町では、10月１日から子育て世帯の育児費用の負担軽減と、安心して子育てができる環境づくりを推進するため、おむつ購入費の一部を支給します。
また、対象となる方へは８月中に案内を送付していますので、ご確認をお願いします。

支給対象

次の①②の両方に該当する方

① えりも町に住所のある方

② ０歳から３歳未満の子どもの保護者

支給額（月額）

お子さんの年齢	月額
0 歳	2,000 円
1 歳	1,500 円
2 歳	1,000 円

支給月

毎年、**偶数月10日**に、前２か月分を支給します。（年６回）

支給月	支給対象月
10 月 10 日	８月・９月分
12 月 10 日	10 月・11 月分
2 月 10 日	12 月・１月分
4 月 10 日	２月・３月分
6 月 10 日	４月・５月分
8 月 10 日	６月・７月分

＊支給日が土日祝日の場合は、その直前の金融機関営業日となります

申請に必要なもの

・通帳または口座番号がわかるもの
・本人確認書類（マイナンバーカード・運転免許証等顔写真がついているもの）

対象と思われるのに通知が届いていない方や、ご不明な点等がありましたら、下記担当までお問い合わせください。

お問い合わせ　町民生活課 子育て支援係（窓口②）　☎ 01466-2-4621

第56回文化祭

芸術の秋

えりも町文化協会では、第56回文化祭を次のとおり福祉センターで開催します。町民皆様のご来場をお待ちしております。

作品展示会
10月17日（土）～23日（金）
９時～19時（最終日は17時まで）

芸能発表会
10月25日（日）
13時～16時
※終了時間は出演者数により前後する場合があります

文化祭であなたの作品や踊りなどを出展・披露してみませんか？

第56回文化祭「作品展示会」に出展する作品と「芸能発表会」に出演する方（団体も可）を募集しています。
詳しくは事務局までお問い合わせください。

えりも町文化協会事務局
教育委員会社会教育課
（福祉センター内）
電　話　01466（2）2526
FAX　01466（2）2524

申込時には、氏名、作品の種類とサイズ（絵画、写真、陶芸など）、芸能の種類（舞踊、三味線など）をお知らせください。搬入・展示・搬出作業はご自身で行っていただきます。

百人浜を駆け抜けよう

第48回 町民マラソン大会

10/12(月)

百人浜

開会式　9時30分
スタート　10時
※雨天中止

種別	・小学1・2年生 ・親子ペア （4才以上～未就学児、保護者同走）	・小学3・4年生	・小学5・6年生 ・中学女子 ・一般女子（35才以上） ・壮年男子（40才以上）	・中学男子 ・青年男子（30才未満） ・成年女子（35才未満） ・一般男子（40才未満）
距離	1km	2km	3km	5km

※実施種別については、変更・中止の可能性があります。

申込締切9/30　参加希望の方は、町民体育館（☎01466-2-4628）までお問い合わせください

今期の風の子プールの利用は
10月10日で終了となります

えりも小学校「風の子プール」日程表

令和8年9月

日曜日	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日	土曜日
		1 15時～19時	2 15時～19時	3 15時～19時	4 13時～19時	5 10時～17時
6 10時～17時	7 休館日	8 15時～19時	9 15時～19時	10 13時～19時	11 13時～19時	12 10時～17時
13 10時～17時	14 休館日	15 13時～19時	16 15時～19時	17 15時～19時	18 13時～19時	19 10時～17時
20 10時～17時	21 休館日	22 休日 10時～17時	23 秋分の日 10時～17時	24 13時～19時	25 15時～19時	26 10時～17時
27 10時～17時	28 休館日	29 13時～19時	30 15時～19時	10/1 14時～19時	2 14時～19時	3 13時～17時
4 13時～17時	5 休館日	6 15時～19時	7 14時～19時	8 14時～19時	9 14時～19時	10 13時～17時

㊐風の子プール　☎01466-2-2033

㊐町民体育館　☎01466-2-4628

最終日です

ご存じですか？

セルフメディケーション

セルフメディケーションとは

平均寿命が長くなった現代、いかに毎日を健康的に生きるかが、幸せな生活を送る上でも重要になってきます。
そこで注目されているのが「セルフメディケーション」です。
これは「自分自身の健康に責任を持ち、軽度な身体の不調は自分で手当すること」を意味しています。

㊐保健福祉課医療給付係
☎01466-2-4622

セルフメディケーションのメリット

❶ 健康管理の習慣が身につく

❷ 医療や薬の知識が身につく

❸ 軽度な不調への対処で不要な受診を減らす

❹ 医療費の抑制につながる

こんなときに活用できます

● 頭痛や発熱、のどの痛みなどのとき

症状に合ったＯＴＣ医薬品を適切に使用し、無理のないように対処しましょう。

● 小さな切り傷やすり傷などの手当

傷を清潔にし、ばんそうこうなどを使用してケアしましょう。

● 軽い体調不良や疲れなどのとき

ビタミン剤や整腸剤など、ＯＴＣ医薬品を上手に活用しましょう。

ＯＴＣ医薬品とは？

ＯＴＣ(Over The Counter)医薬品とは、薬局やドラッグストアなどで、処方箋なしで購入できる医薬品のことです。

セルフメディケーションを効果的に行うために

❶ 自分の身体の状態を知りましょう

日頃から体調をチェックし、自分の健康状態を把握しておきましょう。

❷ 病気や薬について正しい知識を身につけましょう

信頼できる情報をもとに、病気の予防や薬の正しい使い方を学びましょう。

❸ 薬の記録やお薬手帳を活用しましょう

服用している薬などを記録し、医師や薬剤師に伝えやすくしましょう。

❹ 生活習慣を整え、自然治癒力を高めましょう

バランスの良い食事、適度な運動、十分な睡眠で、心と体の健康を保ちましょう。

秋の健診のお知らせ

秋の特定健診・がん検診を実施します。

健診は、病気の治療とは異なります。「病院に通っているから」「症状がないから受けなくていい」ということではありません。病気の早期発見や重症化予防のためにも、年に１回、必ず健診を受けましょう。

がんは、早期の段階では症状がない場合が多いため、症状がなくても定期的にがん検診を受けることが大切です。がん検診によって早期がんを見つけることができれば、80～90％が治ると言われています。国が定める受診間隔で、がん検診も受けましょう。

● 実施日程・会場

実施日　**11月５日(木)**

受付時間　**７：００～１０：３０**
※30分刻みで予約受付

会　場
えりも町保健センター

● 申し込みについて　完全予約制

申込期間
９月14日(月)～10月22日(木)

申込先　保健福祉課健康推進係　☎01466-2-4630

＊昨年、秋の健診を受けた方は、今年度も同様の時間帯で受けることが可能(自動予約)です。８月中旬に案内を送付していますので、確認の上、変更やキャンセルされる場合のみ事前にご連絡ください。

＊自動予約の方を優先に予約を入れさせていただいております。各時間帯に定員があるため、ご希望の時間帯でのご案内ができない場合もあります。早い時間帯をご希望の方は、お早めにお申し込みください。

● 特定健診は、町が指定する医療機関等でも受けられます

秋の健診の日程が合わない場合は、下記の日程でも特定健診を受けることができます。

健診名等	日程	お申し込み先
漁組健診	令和９年２月頃	えりも漁業協同組合　＊漁協組合員限定
町の指定した医療機関での健診	随時	えりも町国保診療所で受ける場合は、役場保健福祉課医療給付係（☎01466-2-4622）へお申込みください。 それ以外の医療機関（勤医協浦河診療所、広尾町国保病院、クリニックつつみ等）は、直接、医療機関へお申し込みください。

※広尾町国保病院のがんドック(特定健診含む)を受ける場合、特定健診受診券をお持ちの方は約１万円割引となります。

40～74歳のえりも町国保加入者の方へ
４月中旬に特定健診受診券(1枚)を配布しています。特定健診を受診する際には、この受診券が必要となります。受診券がない場合は、特定健診が受けられませんので大切に保管してください。

特定健診の結果の取扱い(個人情報保護)について
特定健診の結果については、国保担当課(保健福祉課)で保存し、疾病の発症・悪化予防のための支援(特定保健指導)等に活用します。取扱いや管理は、個人情報保護の観点より適切な対応を行います。ご了承の上、受診していただくようお願いします。

● 検診項目・対象者・料金　★がついている検診は、スマッピーポイント各100P 付与

検診項目	対象となる方（町民限定）	受診間隔	料金（自己負担金）
特定健診 ※1	40 ～ 74 歳の国保加入者	年１回	０円
基本健診 ※2	30 ～ 39 歳の国保加入者 後期高齢者医療保険加入者		
★胃がん検診 （胃部Ｘ線検査）	50 歳以上※3、75 歳未満※5 （69 歳以下の方を推奨※4）	２年に１回	１，７００円 ▶昭和 50 年度生まれの方は０円 ▶生活保護の方は 800 円
★肺がん検診 （胸部Ｘ線検査）	40 歳以上 （69 歳以下の方を推奨※4）	年1回	７００円 ▶昭和 50・60 年度生まれの方は０円 ▶75 歳以上・生活保護の方は 300 円
★大腸がん検診 （便潜血検査）	40 歳以上 （69 歳以下の方を推奨※4）	年1回	８００円 ▶昭和 50・60 年度生まれの方は０円 ▶75 歳以上・生活保護の方は 400 円
前立腺がん検診 （血液検査）	50 歳以上	年1回	１，２００円 ▶75 歳以上・生活保護の方は 600 円
ピロリ菌検査 （血液検査）	一度も受けたことがない方、胃薬の内服・治療をされていない方	生涯1回	１，３００円 ▶昭和 60 年度生まれの方は 500 円
エキノコックス検査 （血液検査）	５年以内に受けていない方	５年に１回	８００円
肝炎ウイルス検査 （血液検査）	無料クーポン券をお持ちの方 （４月に案内発送済み）	生涯１回	０円

※1　特定健診の検査項目：
問診、身体計測、血圧測定、尿検査、診察、心電図検査、眼底検査、血液検査

※2　基本健診の検査項目：
問診、身体計測、血圧測定、尿検査、診察、血液検査、(75歳以上の方：心電図検査)

※3　厚生労働省が定める市町村が行うがん検診の指針により、胃がん検診は50歳以上としていますが、当面の間は40歳以上の方も受けることができます。

※4　がん検診の安全性、早期発見・早期治療において有効性の高い、69歳以下の方の受診を推奨しています(厚生労働省より)。

※5　検診機関より、安全に検査を受けていただくため、75歳以上の方の胃がん検診の受診をお断りすることとなりました。

● 国民の２人に１人が健診を受診しています

自分の健康と大切な家族の安心のために、この機会に
特定健診・がん検診を受診しましょう

女性がん(子宮頸がん・乳がん)検診は10月に実施します。
広報14ページをご覧ください。

９月の保健メモ

２日㈬　発達相談（要予約）
【時間】　10時～16時
【場所】　保健センター
【予約】　☎01466-2-4630（保健センター）

８日㈫・24日㈭　予防接種（要予約）
【種類】
２種混合、麻しん風しん（２期）、日本脳炎（１期・２期・特例）、子宮頸がん
【時間】　15時～16時
【場所】　町立国保診療所
【予約】　母子モによるオンライン予約
※次回10月６日、20日予定

９日㈬・16日㈬
浦河ひがし町診療所巡回診療（要予約）
【時間】　14時～15時
【場所】　保健センター
【予約】　☎0146-22-7800（浦河ひがし町診療所）
※次回10月14日、30日予定

16日㈬　予防接種（要予約）
【種類】
肺炎球菌、Ｂ型肝炎、５種混合、ＢＣＧ、ロタ、麻しん風しん（１期）、水痘
【時間】　13時50分～14時30分
【場所】　町立国保診療所
【予約】　母子モによるオンライン予約
※次回10月21日予定

10 月

13日㈫　乳幼児健診（個別通知）
【時間】　９時～11時
【場所】　保健センター

15日㈭　献血
【時間】　13時30分～16時30分
【場所】　役場正面玄関ホール

21日㈬　女性がん検診（要予約）
【時　間】　８時30分～11時
【場　所】　保健センター

28日㈬・29日㈭　巡回児童相談（個別通知）
【時　間】　28日：13時～17時30分
　　29日：９時～12時
【場　所】　保健センター

◈ 町外で予防接種ができる医療機関

○浦河赤十字病院　☎ 0146-22-5111
【種類】小児科へ予約
肺炎球菌、Ｂ型肝炎、５種混合、２種混合、ロタ、麻しん風しん、水痘、日本脳炎
【種類】産婦人科へ予約
子宮頸がん、ＲＳウイルス（母子免疫ワクチン）

◈ 各種助成について

○おたふくかぜの任意の予防接種は、えりも町国保診療所、浦河赤十字病院で受けることができます。町で半額を助成しています。助成券を発行していますので接種前に役場保健福祉課へお越しください。

妊娠から出産、子育てまでをフルサポート

予防接種などの保健事業や、母子手帳交付の予約は**えりも子育てアプリ『母子モ』**で受け付けています。

▷アプリのダウンロード

母子モ　検索

▷母子モによるオンライン予約方法

①スマートフォン画面下部（パソコンの場合は上部）に表示されている「地域の子育て情報」をタップ

②画面真ん中に表示されている「えりも町オンライン予約」のバナーをタップ

③希望の日時を選択し予約入力

④登録されたメールアドレスに「仮予約」のお知らせが届くので、URL をタップして予約を完了

※「仮予約」の段階では、予約になっていませんので必ず「仮予約」のメールを確認してください。

※「予防接種管理」画面からは、予約できません。また、オンライン予約にあたり、予防接種歴や次回の予防接種の登録などの入力作業は不要です。

女性がん検診のお知らせ

次の日程で子宮頸がん・乳がん「集団検診」を実施します。
保健センターで行う女性がん検診は年に１回のみとなっています。
※日程の都合がつかない場合は、浦河赤十字病院等で「個別検診」を受けることができます。

日程・会場　令和８年 10 月 21 日（水）・保健センター

受付時間 ※お申し込み人数によっては、受付時間を延長する場合があります。

①８：30～９：00	②９：00～９：30	③９：30～10：00	
④10：00～10：30	⑤10：30～11：00		

＊定員がありますので、ご希望の受付時間がある場合は、お早めにお申し込みください。　子宮頸がん85人（各受付時間17人）　乳がん50人（各受付時間10人）

検査項目・対象・料金

検診名	検査内容	対象者	料金
子宮頸がん検診	細胞診	20 歳以上（平成 18 年４月１日以前生まれ）で前年度以降（令和７年４月～）子宮頸がん検診を受けていない方	1,800 円
卵巣エコー検査	超音波検査	子宮頸がん検診を受ける方で希望する方	500 円
乳がん検診	乳房エックス線検査（マンモグラフィ）	40 歳代（50 歳誕生日前日～昭和 61 年４月１日生まれ）で前年度以降（令和７年４月～）乳がん検診を受けていない方	2,000 円
		50 歳以上（検診当日）で前年度以降（令和７年４月～）乳がん検診を受けていない方	1,600 円

検診当日に75歳以上の方、生活保護世帯の方は
→子宮頸がん検診900円（卵巣エコー検査300円）、乳がん検診800円となります。

申込期限　**10 月９日（金）**※定員に満たない場合は前日まで受け付けます。

申込方法
▷電話（平日 8:45～17:30 受付）
保健福祉課健康推進係
☎ 01466-2-4630

▷オンライン（土日祝日も 24 時間受付）
えりも子育てアプリ『母子モ』ご登録の方はオンライン予約ができます

子宮頸がん・乳がん「個別検診」について

集団検診の日程で都合がつかない場合は「個別検診」をご利用ください。
※令和７年度に検査を受けた方は対象となりません
無料クーポン対象の方は「めぐみ乳腺クリニック」以外でも、帯広市内の医療機関で検診が受けられます。５月にクーポンと案内を送付しておりますので、ご確認ください。

実施医療機関
浦河町：浦河赤十字病院（子宮頸がん・乳がん検診）
札幌市：北海道対がん協会札幌がん検診センター（子宮頸がん・卵巣エコー・乳がん検診）
帯広市：めぐみ乳腺クリニック（乳がん検診）

受診方法
①役場保健福祉課健康推進係（☎01466-2-4630）に申し込みをする
②受診券と案内が届いたら検診機関へ予約する※受診券がないと町の助成が受けられません
③検診機関へ行き、検診を受ける

対象・料金　町の検診と同じ料金となります
申込期間　令和９年２月末まで（随時、受け付けています）

本
図書室だより

- 開室日時
  月・金・土・日曜日
  9時～17時
  水・木曜日
  10時～18時
- 閉室日
  火曜日
  祝日・年末年始

図書室マスコットキャラクター
BOOK（ブック）くん

おすすめの 新刊 情報

夏帆
著　村上春樹　　出版社　新潮社

「君みたいな醜い相手は初めてだよ」２６歳の絵本作家・夏帆は、初対面の男にいきなりこう告げられた。怒りよりもショックよりも、ただ純粋に驚いた。

いいえ　いえです
さく　tupera tupera　　出版社　白泉社

目の前にあるのは、大きなきのこ？「いいえ、いえです」きのこさん、りんごさん、ソフトクリームさん…、みんながすむいえは、どんないえ？

福祉センター図書室
☎01466-2-2526　E-Mail：erimolib@seagreen.ocn.ne.jp

一般書

盗まれた歴史　サトナム・サングラ
もっとアザとく、自分ラシく　オホーツクとっかりセンター
毎日がちょっと軽くなる！１秒収納　中田りょうこ
最後の皇帝と謎解きを　犬丸　幸平
生きとるわ　又吉　直樹

児童書

霊が見えるけど、質問ある？　ヤースー
新ざんねんないきもの事典　今泉忠明／監修
みんなが知りたい！ダムのひみつ　福手勤／監修
ふしぎ駄菓子屋 銭天堂　吉凶通り　5　廣嶋　玲子
おいしいはしあわせ たべものとなかよくなるほん　横山洋子／監修

防災情報版 No.189

９月の大地震

北海道で９月に発生し、大災害となった地震として記憶にあるのは、2003年９月26日に発生した十勝沖巨大地震（M8.0）と2018年９月６日に発生した胆振東部大地震（M6.7）でしょう。2003年十勝沖巨大地震はえりも町の沖合で発生したＭ８クラスの巨大地震で強震動による被害は北海道太平洋沿岸に及び、建物被害や液状化被害、橋がずれて通行止めになる等の被害を伴いました。津波の被害も大きく、えりも町の庶野漁港の浸水被害、十勝港・大津漁港・釧路港・花咲港でも浸水被害や船舶被害がありました。また、２人の釣り人が津波の犠牲になりました。苫小牧港のコンビナートのタンクはスロッシングと呼ばれる現象（タンクの中の液体が長周期震動によりゆっさゆっさと大きく揺らされ、天板と側面の摩擦で発火する）による火災で大きな災害を被りました。

2018年胆振東部大地震では苫東厚真火力発電所が被災し、北海道全域で大規模停電が発生しました。また、厚真町では、強震動により多くの場所で大規模地すべりが発生し、数十人の犠牲者が出ました。この大規模地すべりの発生には強震動に加えて前日までの雨量と地すべり面として存在した火山灰や軽石で形成されたテフラ層（樽前山の噴火により形成）の存在が大きく作用したと考えられています。さらに、札幌市内でも液状化により住宅地に大きな被害が出ました。

この２つの地震は、典型的なプレート境界型巨大地震（2003年十勝沖巨大地震）と内陸直下型大地震（2018年胆振東部大地震）の被害状況を表していると考えます。えりも町での大地震への備えとして、事前対策を考える上で、この時期にこれらの被害を振り返ることは重要であると考えます。

谷岡 勇市郎
北海道大学名誉教授、Ph.D。
米国ミシガン大学博士課程修了後、気象庁気象研究所研究官、北海道大学教授を経て 2023 年６月より現職。
専門は地震学（巨大地震・津波）。

ここで一句

えりも吟社

若き日の立ち居ふる舞ひ夏茶碗　鈴木　周子
友と聞く朝の公園遠郭公　長岡　青風
亡き人の夢を見てをり明け易し　佐々木　凌子
風を呼び楚楚と匂ふや杜若　蛯名　渚
鉄琴の響く校舎や夏つばめ　柴田　岳人
夏至の朝我が影長く海を指す　木下　白水
父母のなき海霧ふる町に帰りけり　稲田　覚
夏の海朝な夕なに沖眺む　岩間　茂子

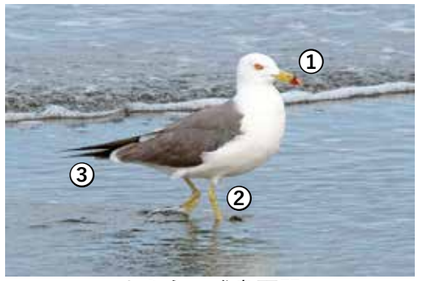
えりも MUSEUM（しりょうかん）

身近な「ゴメ」を知ろう

町内ではカモメの仲間が「ゴメ」と呼ばれ、身近な存在として親しまれています。日本では30種近くのカモメ類が確認されていますが、町内では主に「オオセグロカモメ」と「ウミネコ」の２種がみられます。

２種を見分けるポイントは、①くちばしの模様、②あしの色、③尾羽の色、④体の大きさ（オオセグロカモメがウミネコより大きい）の違いです。

オオセグロカモメ成鳥夏羽
①くちばしに赤の模様　②あしがピンク色
③尾羽が白　④全長 61 ～ 66cm



ウミネコ成鳥夏羽
①くちばしに黒と赤の模様　②あしが黄色
③尾羽に黒い帯　④全長 46 ～ 48 cm

町内では普通にみられる２種ですが、今年３月公表の環境省レッドリストでは、オオセグロカモメが「準絶滅危惧」からシマフクロウなどと同じ「絶滅危惧ＩＢ類」へと２段階引き上げられ、これまで載っていなかったウミネコが「絶滅危惧Ⅱ類」に指定されました。町内では海辺でよく見かけるため「減っている」ように思えないかもしれませんが、国内における２種の主要な繁殖地の調査では、過去10年間で営巣数や繁殖個体数が激減していることがわかっています。

身近な「ゴメ」の違いや、彼らが直面している危機に注目して、観察してみてください。

町立国保診療所と道立庶野診療所の診療予定表（９・10月）

㊐町立国保診療所☎ 01466-2-2265　道立庶野診療所☎ 01466-4-2219

９・10月(上旬まで)の診療体制は右表のとおりです。また、町立国保診療所の診療は、町ホームページからも確認できます。なお、都合により診療予定が変更となる場合もありますので、ご了承ください。

▷受付時間

◇町立国保診療所
８時30分～11時30分
13時～16時
☎01466-2-2265

◇道立庶野診療所
(要電話確認)
９時～11時30分
13時～16時30分
☎01466-4-2219

▷診察表の見方

〇…診　　察
訪…訪問診療
施…施設回診
検…検査・処置
健…学校健診等
目…目黒診療
研…研究・研修
予…予防接種
休…休　　診

	町立国保診療所						道立庶野診療所	
	内科				外科			
	小山所長		代診医師		代診医師			
	午前	午後	午前	午後	午前	午後	午前	午後
9/1(火)	〇	施	③	③			休	休
2(水)	〇	〇	③	③			休	休
3(木)	〇	訪	③	③			休	休
4(金)	休	休	③	③			休	休
7(月)	〇	〇	③	③			休	❺
8(火)	〇	〇	③	③			〇	休
9(水)	〇	施	④	④		①	休	休
10(木)	〇	〇	④	④			休	休
11(金)	〇	〇	休	休	②	②	休	休
14(月)	〇	〇	休	③			休	休
15(火)	〇	施	③	③			休	休
16(水)	〇	〇	④	④			休	休
17(木)	〇	目	④	④			休	休
18(金)	〇	〇	③	③			休	休
21(月)	祝日（敬老の日）							
22(火)	休日							
23(水)	祝日（秋分の日）							
24(木)	〇	〇	休	休			休	休
25(金)	〇	〇	休	休	②	②	休	休
28(月)	〇	〇	③	③			〇	〇
29(火)	〇	施	③	③			〇	〇
30(水)	〇	〇	③	③			〇	休
10/1(木)	〇	訪	③	③			休	休
2(金)	〇	〇	③	③			休	休
5(月)	〇	〇	③	③			庶野診療所へお問い合わせください。	
6(火)	〇	施	③	③				
7(水)	〇	〇	③	③				
8(木)	〇	〇	③	③				
9(金)	〇	〇	休	休	②	②		

【国保診療所からのお知らせ】

発熱、せきといったかぜ症状の方で受診を希望される場合は、受診時間を調整しますので、必ず電話連絡をお願いします。

※小山所長は9/4終日不在
①大庭医師(外科)の診察※14時から
②萩原医師(外科)の診察※９時から
③柴野医師(内科)の診療
④東札幌病院医師(内科)の診察※9/10、9/17は15時まで

【道立庶野診療所からのお知らせ】

❺9/7の診察は15時30分から16時30分まで

ひだか弁護士相談センター 無料法律相談

▷会場
保健センター

▷相談日
９月15日㈫・10月20日㈫

▷相談時間
13時30分～16時
※事前予約制(予約受付：平日10時～16時)

お問い合わせ・予約先
ひだか弁護士相談センター　☎ 0146-42-8373

運転免許証更新時講習

日程表は町ホームページにも掲載

▷会場
福祉センター

▷講習日

９月17日㈭　優良講習13時～13時30分
違反講習14時～16時
初回講習14時～16時

10月１日㈭　優良講習13時～13時30分
一般講習14時～15時

㊐町民生活課環境生活係　☎ 01466-2-4621

空き家情報登録制度

㊐町民生活課環境生活係
☎ 01466-2-4621

当町の「空き家情報登録制度」は、所有者より登録いただいた内容をホームページや広報紙において情報を提供し、当事者同士で交渉していただくためのツールとして活用いただいております。
　使用する予定のない物件を所有の方は、お気軽にご連絡・お問い合わせください。

▷空き家情報の登録は
役場町民生活課環境生活係へ

▷取得を希望される方は
連絡先所有者等へ直接連絡し、交渉・契約をお願いします。

▷物件情報

物件内容	木造住宅(土地付き)
所在地	えりも町字庶野
連絡先	大島さん ☎ 090-9520-1358
その他	売却希望

＊空き家情報は、現在７件登録中
町ホームページでご確認ください。

浦河警察署からのお知らせ

☎ 0146-22-0110

９月21日から９月30日は秋の全国交通安全運動期間です！

　日没が早まり、通勤・通学者の多い時間帯と夕暮れ時が重なって交通事故が増える傾向があります。以下の点に注意しましょう！

●ドライバーの皆さんへ
①横断歩道や通学路では特に安全運転をお願いします。
②全ての座席でシートベルトを着用しましょう！

●歩行者の皆さんへ
①明るい色の服装を心がけ、反射材を身につけましょう。全身暗い色の服を着ていると、自転車や車を運転している人から気づかれない可能性があります。
②信号が青になった後も、周囲をよく確認してから渡りましょう。

●自転車に乗る皆さんへ
①転倒・事故の時に頭を守るために、ヘルメットを着用しましょう。
②夜間はライトを点灯しましょう。無灯火は５万円以下の罰金が課せられる場合があります。

暮らしの掲示板 9

７月末の人口と世帯数

人口　3,851人（－12）
　　男：1,930人（－８）
　　女：1,921人（－４）
世帯数　1,930世帯（－３）
※外国人含む、（　　）内は前月比
７月末の人口動態
出生１人 死亡４人 転入13人 転出22人

税の納期

◆国民健康保険税（第３期）

納期限　令和８年**９月30日(水)**

お知らせ

障がい者相談支援事業所「ういず」をご利用ください

相談支援事業所「ういず」では、障がいのある方の困りごとや相談に応えるため、来所や電話、訪問による相談のほか、月１回、巡回相談を無料で行っています。お気軽にご相談ください。

▷日時　９月28日(月)　10時～12時
▷場所　役場１階　保健センター
問 障がい者相談支援事業所「ういず」
☎/FAX 0146-22-6246

一日合同行政相談所を開設します

９月１日から10月31日は行政相談月間です。行政相談委員と人権擁護委員の合同による「一日合同行政相談所」を次のとおり開設します。国などの仕事やサービスについてのお困りごとのほか、人権に関する相談がありましたら、この機会にぜひ、声をお聞かせください。

▷日時　９月24日(木)　９時30分～12時
▷場所　福祉センター１階　婦人研修室
問 総務課庶務係　☎01466-2-2111

令和８年熊本地震に係る災害義援金募金箱の設置について

日本赤十字社北海道支部えりも分区では、７月28日に発生した令和８年熊本地震により被害を受けられた方々を支援するため、義援金募金箱を設置しました。皆様からの善意の義援金は、日本赤十字社北海道支部に送られ、被災地の方々の生活再建のために役立てられます。

○募金箱設置場所
・役場庁舎１階(出納室窓口)
・国民健康保険診療所
・福祉センター
・福祉センター図書室
・町民体育館
・郷土資料館
・交流館ひなた
・とまべつ憩いの湯ちゃっぷ

○募金箱設置期間
令和８年10月30日(金)まで
※受領書を希望する方は、役場１階町民生活課社会係(日本赤十字社北海道支部えりも分区)窓口にてご寄付願います。
問 町民生活課社会係　☎01466-2-4621

みなし特定公共賃貸住宅の入居者を募集します

本住宅は公営住宅と違い、所得の中堅層(月収15万８千円～48万７千円)の方や単身の方を対象に、下記の住宅の入居者を募集します。なお、入居時に家賃の２か月分の敷金が必要となります。

①夕陽ヶ丘団地１号棟103号室(1LDK)
　家賃月額27,200円～73,300円(定額)
②夕陽ヶ丘団地４号棟103号室(1LDK)
　家賃月額27,500円～75,600円(定額)
③ふれあいの丘団地10号棟１号室(2LDK)
　家賃月額34,400円～58,300円(定額)
④ふれあいの丘団地22号棟１号室(2LDK)
　家賃月額11,000円～21,600円(定額)
※別途管理費が月500円かかります
問 建設水道課建築管財係　☎01466-2-2114

えりも町共同防災訓練実施のお知らせ

９月29日(火)９時から、えりも町、日高東部消防組合えりも支署、浦河警察署および航空自衛隊による共同防災訓練を実施します。

当日は、日本海溝・千島海溝を震源とする巨大地震発生とそれに伴う大津波警報発表を想定し、各機関からえりも高校への職員参集および緊急車両の移動等の訓練を実施する予定です。

車両の往来等により、近隣住民の皆様にはご迷惑をおかけしますが、ご理解のほどよろしくお願いします。
問 企画課防災係　☎01466-2-4612

工事等入札結果（７月執行分）※価格は税抜

水産施設等解体工事
ホロトラ・坂田経常建設共同企業体　75,000,000円
えりも町こども家庭センター整備工事
有限会社　野澤組　5,370,000円
南部家１丁目線局部改良工事
坂田組土建　株式会社　4,450,000円
問 建設水道課建設管理係　☎01466-2-2114

狩猟期間中における道有林への入林自粛について

エゾシカ狩猟期間中(地域によって異なりますが、多くの地域では10月１日から３月31日まで)は、多くの狩猟者が道有林へ入林します。狩猟に伴う事故防止のため、この期間の狩猟目的以外での入林はお控えくださるようお願いします。エゾシカによる森林等被害を低減するため、みなさまのご理解とご協力をお願いします。
問 北海道水産林務部道有林課　☎011-204-5519

９月の行事予定

２日(水)～19日(土)　お絵描き展覧会
　(交流館ひなた /10時～17時)
12日(土)　ゼニガタアザラシ学習観察会
　(襟裳岬・風の館 /10時30分～14時30分)
16日(水)・17日(木)　第５回定例会・決算特別委員会
　(議場 /16日10時30分～・17日９時30分～)
18日(金)　秋の全国交通安全運動「旗の波作戦」
　(灯台公園前歩道 /14時～)
　えりも中学校躍動祭
29日(火)　えりも町共同防災訓練
　(役場・えりも高校 / ９時～11時)

10月の行事予定
４日(日)　第45回えりも海と山の幸フェスティバル
※各種行事は変更・中止となる場合があります。

ご厚志に感謝

○太田　英子さん（新浜）
　社会福祉協議会へ　30,000 円
○Ａｓｏｂｅｅｓ（あそびぃず）
　代表　加藤　優作さん（札幌市）
　社会福祉協議会へ　10,000 円
○渡辺　真紀さん（札幌市）
　近浦自治会へ　30,000 円
　社会福祉協議会へ　20,000 円

新しいＡＬＴを紹介します

（外国語指導助手）

はじめまして！７月にえりも町に来ました。
アメリカのミシガン州出身のザックです。
えりも町は私のふるさとに似ていると分かってきました。
海や自然そして素敵な皆さん！
これから、みんなの英語の勉強を手伝っていきます！皆さん一緒に頑張りましょう！

今後は、ラッセルとザックの２人体制で英語を教えていきます！

二人もおまつりを楽しんでいました♪

えりもの灯台まつり　ＰＨＯＴＯ

えりも町防災行政無線電話応答サービス

☎ ０１４６６－２－３８３１

防災無線で放送された内容が聞き取れなかった場合など、電話で放送内容を確認することができます。

えりも町防災情報メール

防災情報や通行止め情報などのメール配信サービスを行っています。
登録はこちらから→

えりも町
住所／北海道幌泉郡えりも町字本町 206 番地
電話／ 01466-2-4612　FAX ／ 01466-2-4633　E メール／ erimo@sage.ocn.ne.jp

発行日／２０２６年（令和８年）９月３日
発行／えりも町　編集／企画課広報係